



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

97.10.21 No. 4679

こにちは 職場訪問(4) 新小岩支部



佐倉の仲間へ

基地の統廃合、移転による問題点などについてお聞かせください。

A. 今年の三月ダイヤ改で佐倉機関区が廃止になり、千葉機関区が新設された。それに伴い新小岩機関区が千葉機関区の派出となり、千葉機への転勤と佐倉からの仲間が新小岩に来了。
今までの新小岩の伝統と佐倉の伝統をプラスして、これから新たな気持ちで支部の運動をつくっていくというところです。

B. 貨物列車の京葉線乗り入れをにらんだのと、貨物六千人体制にむけて重なりあった合理化と
して基地の統廃合がおこなわれたわけだね。
C. これによって佐倉の作業と新小岩の作業が融合された。DL-ELへの転換が必要になったが要員がギリギリの中で、思うようにいっていないのが現状だ。ハンドル訓練のために年休が抑制されがちだ。このハンドル訓練も工臨が発生するたびに止まってしまっている。
今、二名が学園で転換教育をうけている、退職者もいるというところでますます要員が逼迫している。

D. 基盤整備によって八月に新小岩車両所が川崎に移転して構内の入換がなくなり、九月一五日から機関区派出、操駅、保全区
が約一キロ小岩よりの新庁舎に移転した。
これによって派出で行われていた機関車の作業検査が、ELは千葉機本区、DLは京葉臨海鉄道に委託となった。
新小岩は総武線、新金線(常磐線)、小名木川支線が交差して機関車が集中する地点であるにもかかわらず、検修設備や体制がなくなり機関車故障時の対応が困難になっている。

A. 外勤が廃止されたが、留置線が足りないので入換がよく発生している。内勤が兼ねることにしたが、通常の業務がまわらない。
あと貨物としては乗車証の問題、来年の四月からは割引証まですと不足している。制服も満足に支給されないし、賃金の格差もひろがっている。
一つ一つの問題をキチンと整理して、少しでも改善するように、団結をかためて会社に要求していきたい。

これからの抱負、決意はいかがですか。

A. 新フレイト二一という合理化計画によって、二〇〇一年まで

明るく、ゆきやすい職場を

に六千人体制にするという。収支の見通しもたまたまなのに、やみくもな合理化だけが進んでいる。

葉機への転勤もあり人数もへつたけど、動員の方も頑張っている。ききたい。

日貨労の裏切りを許さず、これと闘うこと。本場に六〇才まで元気に働ける職場、「働きやすくて明るい職場」をつくるために頑張りたい。
C. 新ガイドラインの事など、労働者として戦争に協力することなど断じてできない。まあ、千

B. 新小岩支部は大久保製薬労組をはじめ、東京東部労組や国鉄闘争支援葛飾支援協、東京東部労組交流センターという地域の仲間との交流があり、地域での共闘を大切に育て、闘いの輪を拡げていきたい。
D. ひと一つ、一戦、一戦を全力で頑張ります。



「58の動輪を2.1Mポーズ!」
新小岩支部は、国鉄自衛勝利の機関車として闘います!
(けんいん車)

新F21合理化「貨物六千人体制」
粉砕! 団結がバロー!!
日貨労・JR総連解体!!